



スマイル

～子どもたちが安心して楽しく学校生活をおくるために～

今年度も「特別支援教育通信」(スマイル)で、特別支援教育に関する情報をお届けします。

特別支援教育って何？

☆将来を見据えた、その子にあった指導・支援です

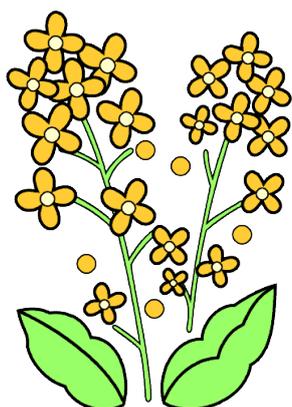
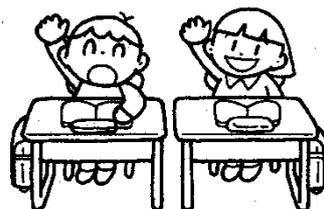
学校生活や勉強で困っている子ども(障害の有無にかかわらず)に対して、その子にあった適切な指導・支援をして必要な力を高める教育を特別支援教育といいます。将来、生き生きと生活できることが目標です。

☆40人中2～3名が必要としている!?

全国実態調査(平成14年実施)の結果によると、小・中学校の通常の学級に在籍している児童・生徒のうち、約6.3%に学習や生活面で特別な支援が必要であることが分かりました。

40人学級では、2～3人の子どもが「勉強が分からない」「友だちとうまくいかない」「ルールが守れない」などの理由で困っている計算になります。

さらに、専門家の中には、「20%程度の子どもに対して特別な教育的支援が必要」と考えている人もいます。



新年度が始まり、環境や生活リズムが変わり、新しい学習も始まりました。

お父さまは、毎日笑顔で登校できていますか？

子どもたちの困り感を少しでも軽くし、「学校が楽しい!」と登校できるよう、職員一同がんばりますので、気になることがありましたら、いつでもご相談ください。

次号は、川原小学校の学習に関する「ユニバーサルデザイン」についてお知らせします。